

UVインデックスを用いた紫外線に関する情報について ～ 過去の観測結果を用いた紫外線の強さの月別全国分布図を公表します ～

気象庁では、月別・地域別の紫外線の強さを示して紫外線対策の参考となるように、全国各地を約 20km メッシュに分けた月別分布図を作成しました。

また、今月から、前月の全国の紫外線の状況について、過去の同じ月の平均的な紫外線の強さと比較して、解説をはじめます。

1. 紫外線の月別全国分布図について

本年5月から紫外線情報の提供を開始していますが、各地の紫外線状況を評価する際の目安として一般の方々などから過去の平均的な統計的データも公表して欲しいとの要望が数多く寄せられました。このため、これに対応するものとして、このたび、1997年から2004年まで、上空のオゾン量や、気象台・アメダスで観測された気象データ等を基に、約20kmメッシュで全国の日々の日最大UVインデックスを推定し、月別に累年平均した分布図(別紙1)を作成しました。これによれば、紫外線は7～8月に最も強くなるというような月ごとの変動や、天気分布の違いにより同じ緯度帯でも紫外線の強さは異なることなどがわかります。

また、同分布図のメッシュの中から全国56地点については月別の変化を示す資料をホームページに掲載します。

2. 毎月の紫外線の状況について

気象庁では、毎月、オゾン層や紫外線の状況などを「オゾン層観測速報」として公表しています。平成17年6月号(7月20日発表)からは、新たに日最大UVインデックスの前月の月平均分布と、今回作成した月別累年平均値からの偏差について解説を行います(別紙2)。

参考図：UVインデックスを用いた紫外線対策(環境省「紫外線保健指導マニュアル」による)

1～2	弱	い	…安心して戸外で過ごせます。
3～5	中程度]	…日中は出来るだけ日陰を利用しよう。 出来るだけ、長袖シャツ、日焼け止めクリーム、帽子を利用しよう。
6～7	強		
8～10	非常に強い]	…日中の外出は出来るだけ控えよう。 必ず、長袖シャツ、日焼け止めクリーム、帽子を利用しよう。
11+	極端に強い		

(WHO: Global solar UV Index - A practical guide-2002) %

(本件に関する問い合わせ先：オゾン層情報センター 内線 4212)

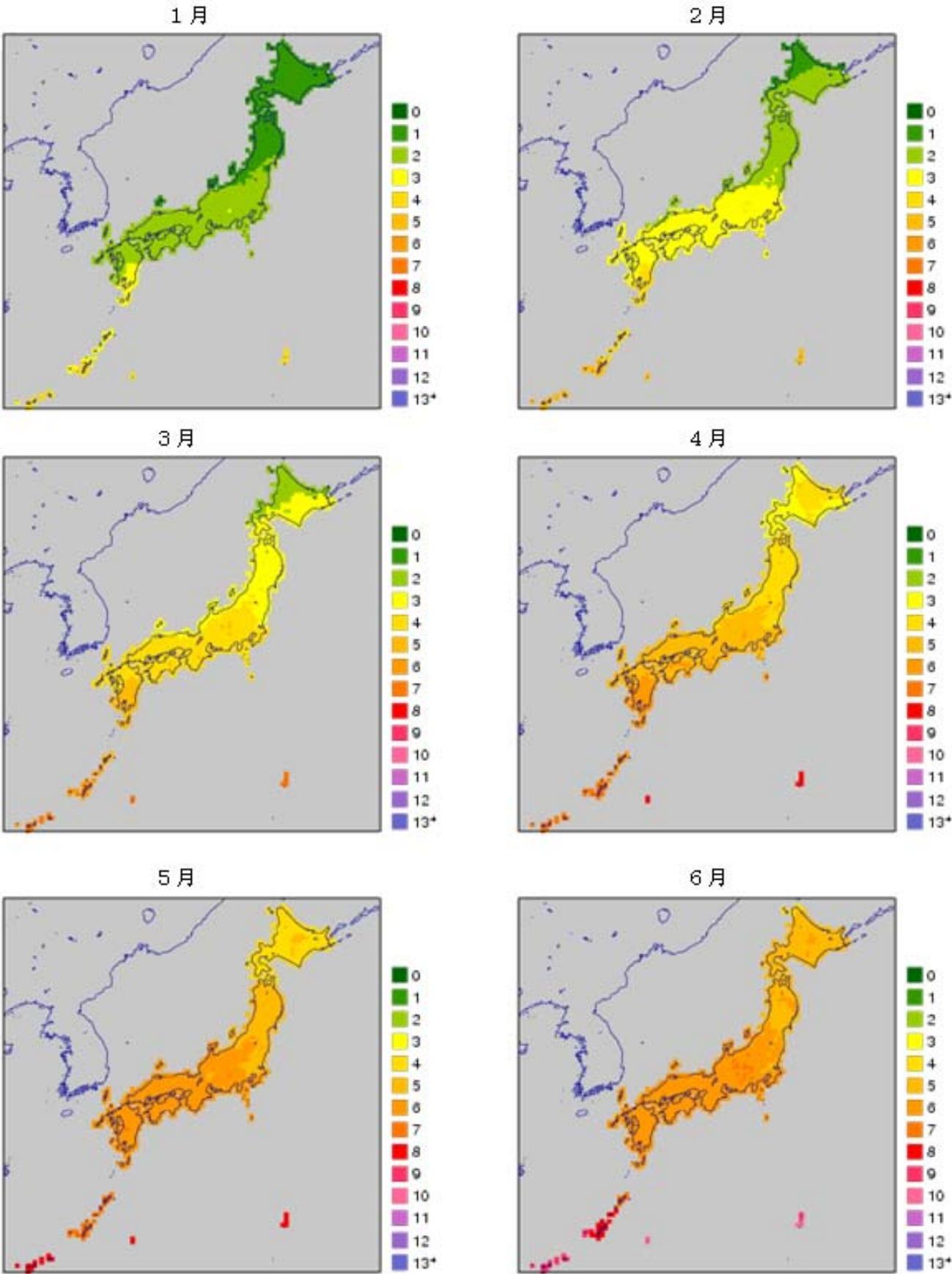
紫外線の月別全国分布図のURL：

http://www.data.kishou.go.jp/obs-env/uvhp/link_uvindex_norm.html

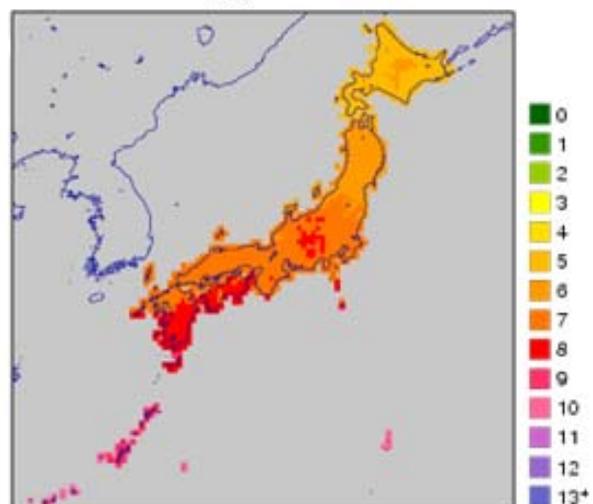
オゾン層観測速報のURL：http://www.jma.go.jp/JMA_HP/jma/press/ozone.html

(紫外線情報のページからもリンクをはっています)

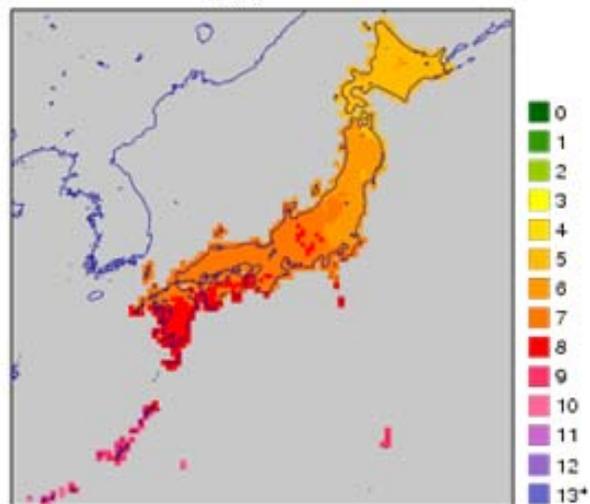
日最大UVインデックスの月別累年平均値の分布図 (1997 - 2004 年)



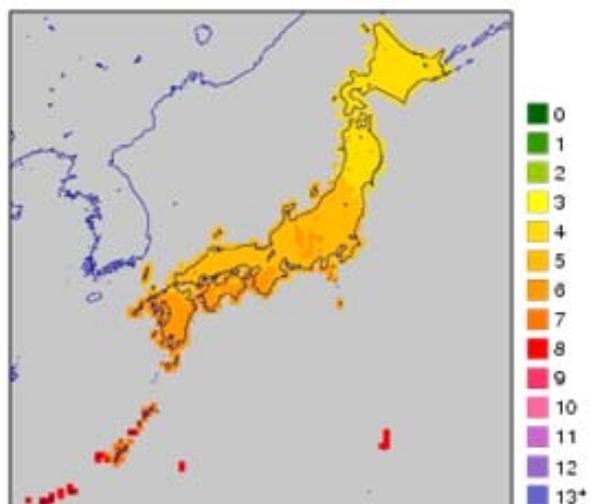
7月



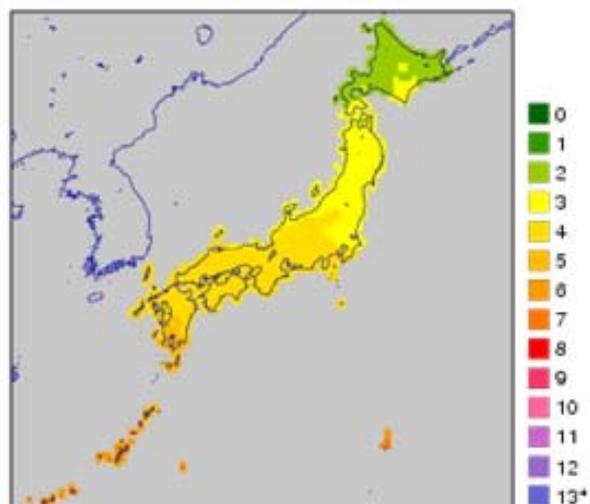
8月



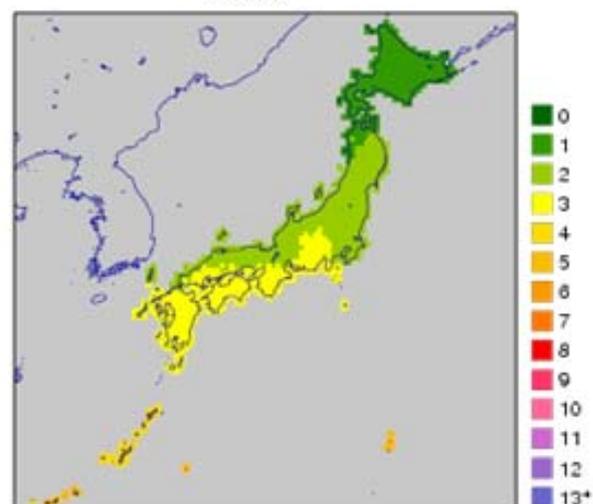
9月



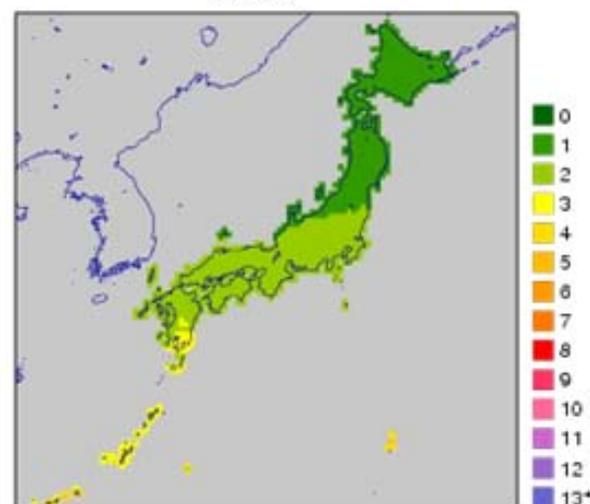
10月



11月



12月



UVインデックス(2005年6月)

[概況]

2005年6月の日最大UVインデックス¹⁾の月平均値(解析値)は、紫外線が非常に強いことを示す8以上の領域が南西諸島及び小笠原でみられた(図1)。北陸から九州にかけて、および北海道東部などで、参照値²⁾に対して10%以上大きい地域がみられた。南西諸島などで、参照値に対して10%以上小さい地域がみられた(図2)。

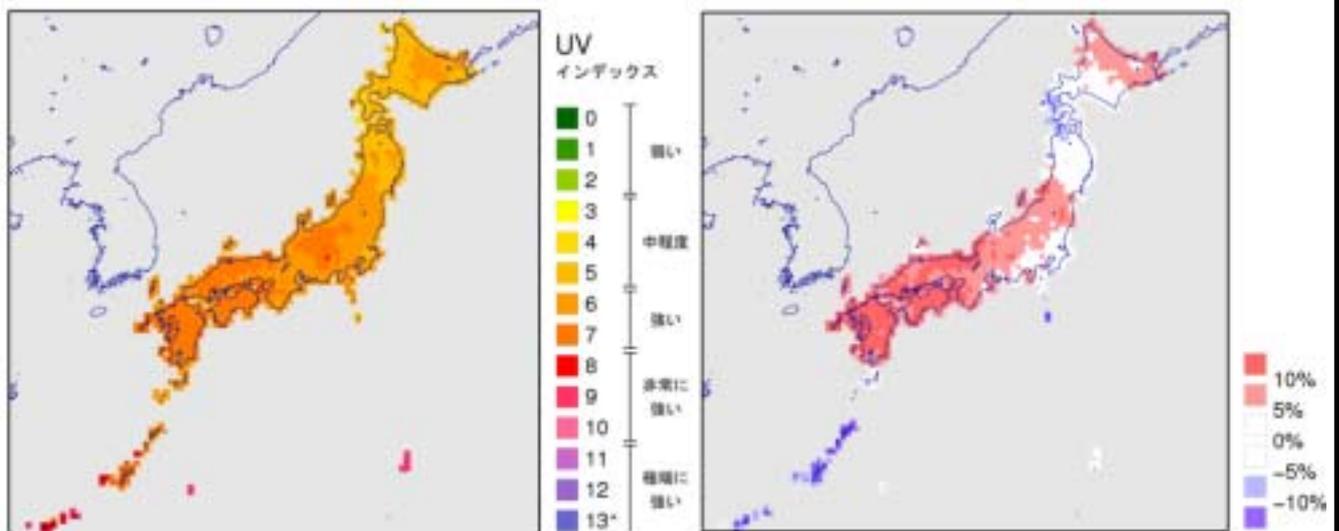


図1：6月の日最大UVインデックスの月平均分布(解析値)

図2：6月の日最大UVインデックスの参照値からの偏差(解析値)

注 1) UVインデックス：UVインデックスは、红斑紫外線量(前ページ参照)を日常使いやすい数値にしたもので、紫外線対策を目的として国際的に広く用いられている。UVインデックスの解析値は、上空のオゾン量のデータや、気象台やアメダスで観測された気象データ等を基に毎時のUVインデックスを推定した値で、日本付近のUVインデックスの状況がわかる。なお、UVインデックスの予測・観測・解析情報は、気象庁ホームページ(<http://www.jma.go.jp/>)で発表しており、UVインデックスに応じた紫外線対策などの詳しい解説も掲載している。

2) 参照値：1997～2004年の月別累年平均値で、平均的な日最大UVインデックスの状況を示す。